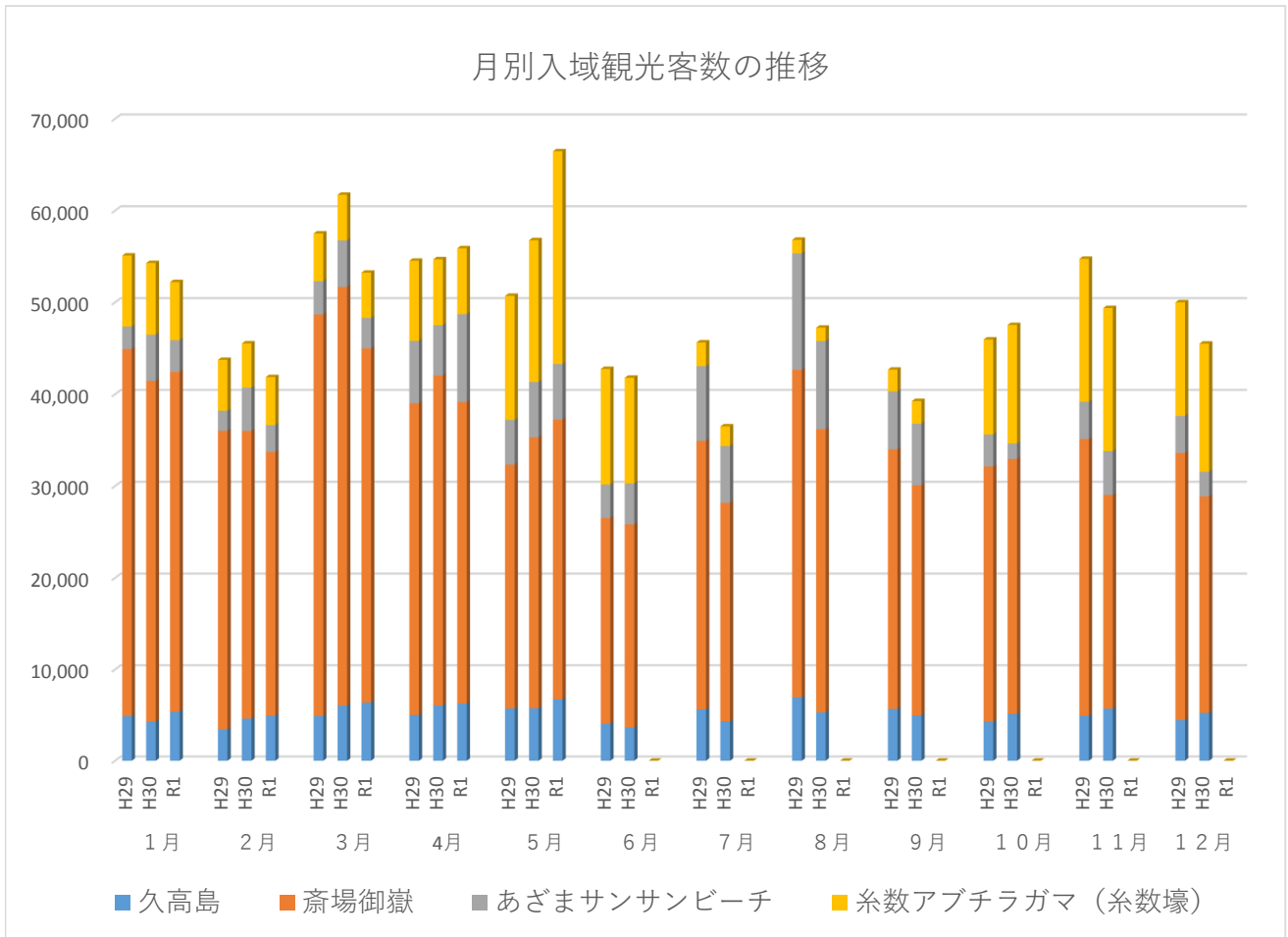
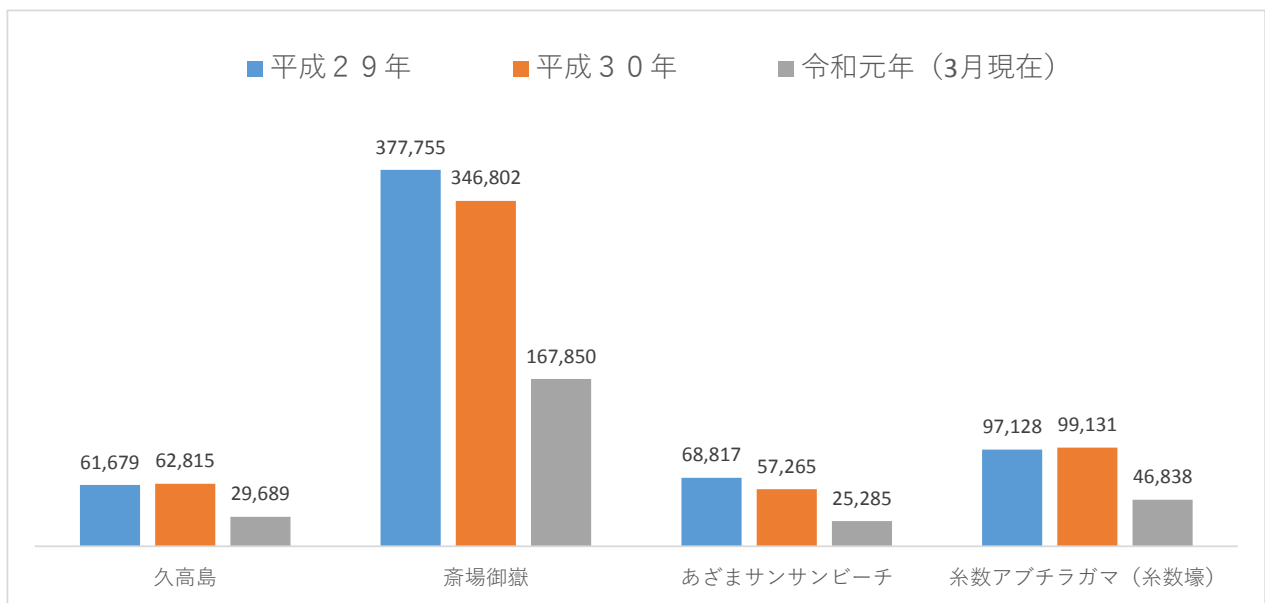


■南城市主要観光地入域者数 令和元年3月号

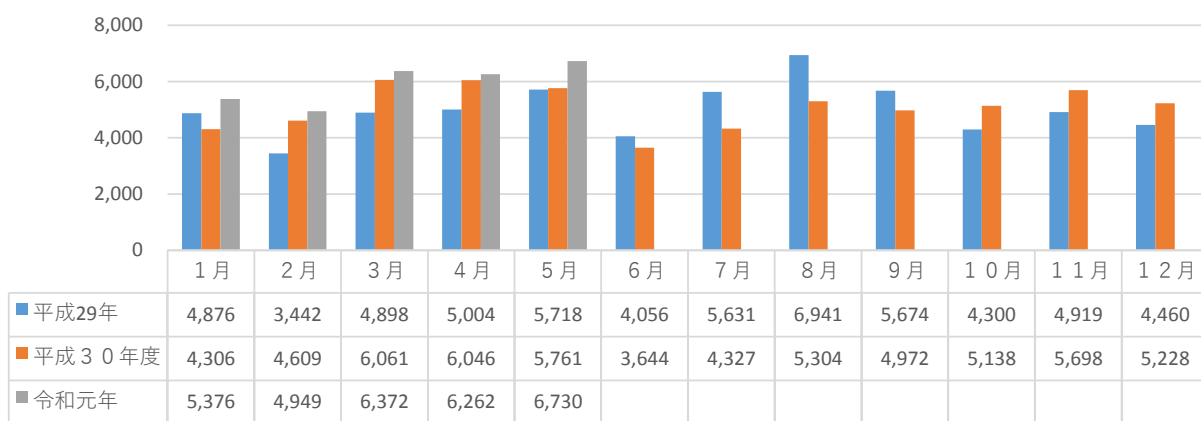


令和元年3月における南城市主要観光地入域者数は53,241人であった。2月の41,868人と比較すると+11,373人 (+27%)、対前年同月比では、-8,482人 (-14%)となった。



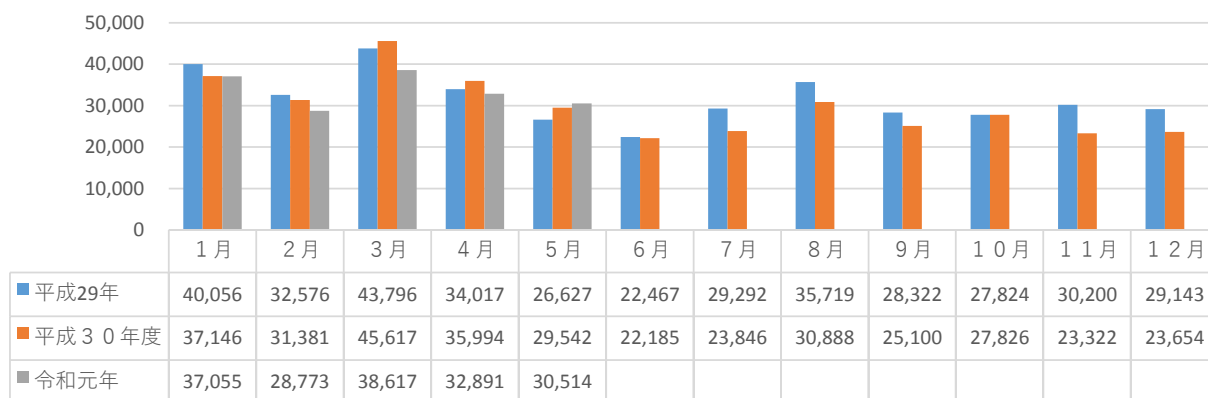
令和元年3月時点の南城市主要観光地入域者数の合計は、久高島が29,689人、斎場御嶽が167,850人、あざまサンサンビーチが25,285人、糸数アブチラガマ (糸数壕) が46,838人となっている。

久高島 月別入域者数の推移

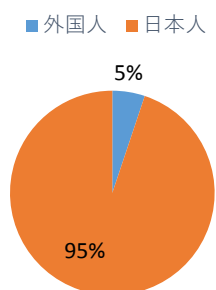


令和元年3月の久高島入域者数は6,372人であった。2月の4,949人と比較すると、+1,423人(+29%)、対前年同月比では、+311人(+5%)となった。※数値は住民の利用数も含む。利用者の割合としては、8割が観光客、2割が住民となっている。

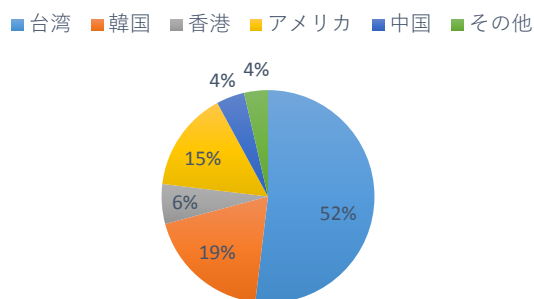
斎場御嶽 月別入域者数の推移



外国人比率

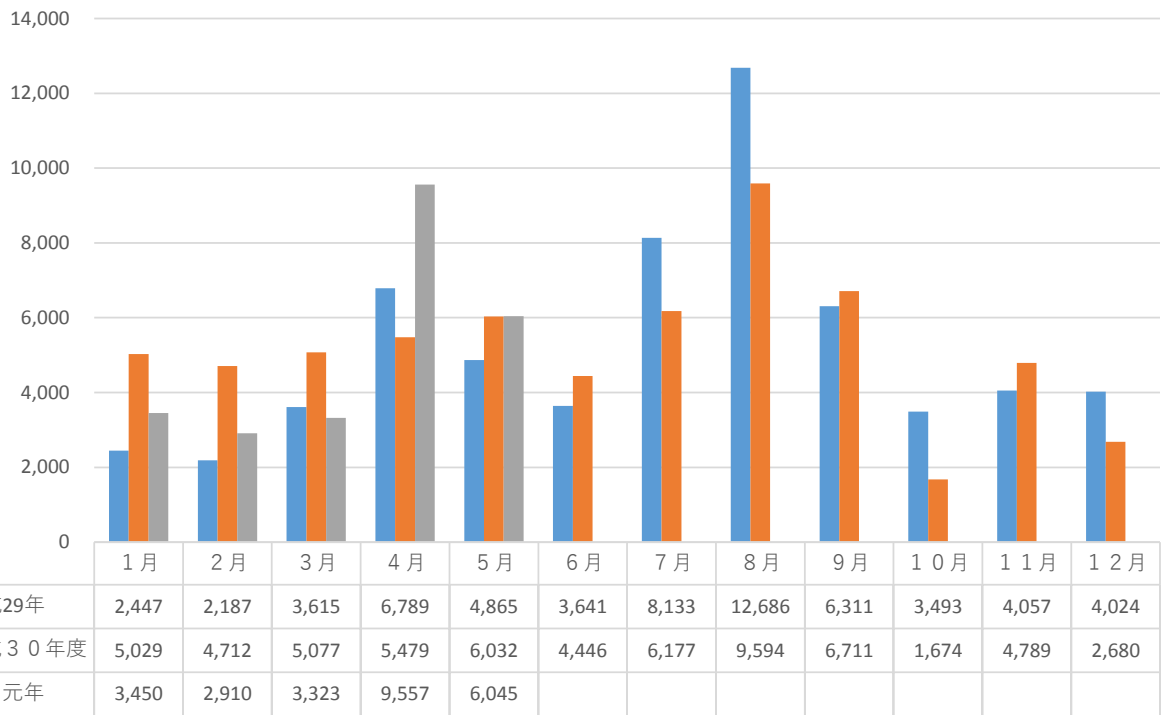


国籍構成比



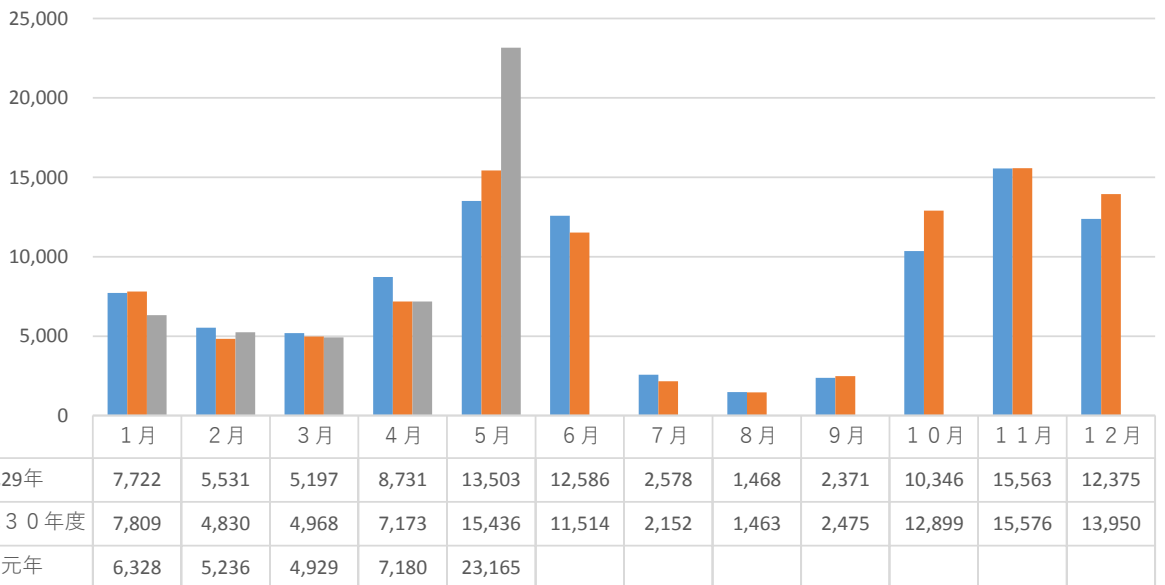
令和元年3月の斎場御嶽入域者数は38,617人であった。2月の28,773人と比較すると、+9,844人(+34%)、対前年同月比では、-7,000人(-15%)となった。そのうち外国人比率が1,986人で全体の5%であり、その国籍構成比を見ると、台湾が1,031人で全体の52%、次いで韓国が376人で全体の19%、香港が120人で全体の6%、アメリカが302人で全体の15%、中国が85人で全体の4%、その他が72人で全体の4%となっている。

あざまサンサンビーチ 月別入域者数の推移



令和元年3月のあざまサンサンビーチ入域者数は3,323人であった。2月の2,910人と比較すると、+413人(+14%)、対前年同月比では、-1,754人(-35%)となった。

糸数アブチラガマ（糸数壕） 月別入域者数の推移



令和元年3月の糸数アブチラガマ入域者数は4,929人であった。2月の5,236人と比較すると、-307人(-6%)、対前年同月比では、-39人(-1%)となった。